

婚活演出

大仙、横手で来月

花火、かまくらで

バレンタインシーズンを前に、街の特色を生かした街なか婚活イベントが県南で相次ぎ企画されている。開催日はともに2月2日で、参加資格は成人の独身男女。花火の街・大仙市大曲ではロマンチックな出合いを演出する花火を打ち上げ、横手市ではミニかまくらをつくってキャンドルをとこす。

大仙市で開かれるのは、同市が主催する「ドンと恋♡」。午後6時から立食パーティー、同8時45分には会場近くの丸子川でスターマインを打ち上げる。花火でムードを盛り上げ、カップルで2次会に向かったらもうという趣向だ。

JR大曲駅周辺の飲食店で使える割引券も発行するといふ。

夏の花火シーズンに第一弾を開いたところ、男女計200人の定員を大幅に超す約280人が集まった。参加者アンケートで「また開いてほしい」との声が多く、バレンタイン前に合わせ第2弾の開催を決めた。

募集は男女各100人。参加費は男性3000円、女性2500円で、チケットはパーティー会場となる同市のランドパレス川端など5か所で、20日まで販

売する。問い合わせは市男女共同参画・交流推進課（0187・63・1111）へ。

一方、かまくらの街・横手市では、市観光協会が「恋人の聖地でLet's Go! 婚（合コン）」を企画した。山内地区の「あいのの温泉鶴ヶ池荘」を会場に、午後2時から、そば打ち体験や高さ約30センチのミニかまくらづくりなどで参加者同士の距離を縮めてもらう。交流会では打ったソバの試食もできる。

男女各20人を募集。参加費は男性5000円、女性3000円。同市観光協会（0182・33・7111）のホームページから申し込める。

バレンタインデー当日の2月14日は、JR横手駅東口のよこてイーストにぎわいひろばに今年も、入り口

がハート型の「ラブかま」がお目見えする。市観光協会の担当者は「イベントで出会った2人には、再び『ラブかま』を訪れて愛を誓ってほしい」と話している。